

**青年海外派遣・青年の船
東南アジア青年の船および
日中青年親善交流事業**

事業名	派遣先	実施時間及び時期	募集人員
青年海外派遣 (第22回)	欧州、アフリカ、 中近東、アジア、 オセアニア、北 米、中南米	9月下旬～10月中旬	約90人 (7班に編成)

<団員の資格要件など>

- 1.日本国籍を有し、20～27歳（昭和27年4月2日～35年4月1日出生）の男女
- 2.中学校卒業程度以上の英会話能力のある人
- 3.国・地方公共団体などの行った同種事業に参加した人は除く
- 4.大学・高校などに在学中の人は除く（夜間部・通信教育・定時制に在学中の人は可）
- 5.その他（心身共に健康であることなど）

日中青年親善交流 (第2回)	中國	9月下旬～10月中旬 約3週間	約25人
-------------------	----	--------------------	------

<団員の資格要件など> 青年海外派遣と同じ

第14回青年の船	インド スリランカなど	昭和56年1月下旬～3月中旬 約50日間	約250人 (一般団員)
----------	----------------	-------------------------	-----------------

<団員の資格要件など>

- 1.海外派遣の1～3及び5に該当する人
- 2.大学生は可

第7回東南アジア 青年の船	「参加国」 インドネシア、マレ ーシア、シンガポー ル、フィリピン、泰 国および日本	9月下旬～11月下旬 約2か月	日本参加青年 35人 (各国35人ずつ) (210人)
------------------	--	--------------------	--------------------------------------

<団員の資格要件など>

- 1.日本国籍を有し、18～30歳（昭和24年4月2日～37年4月1日出生）の男女
- 2.英会話がたん能な人
- 3.その他（心身共に健康であることなど）



総理府では、昭和五十五年度の青少年国際交流（派遣）事業として、従来から実施している「青年海外派遣（第二十二回）」、「青年の船（第十四回）」、「東南アジア青年の船（第七回）」および「日中青年親善交流（第一回）」の四事業を、引き続き実施する予定です。

この四事業に参加する一般団員、渉外団員の募集については、都道府県の青少年対策主管課を窓口として、およそ三月中旬から四月中旬までに行いますので、くわしくは、前記主管課にお問い合わせください。お問い合わせください。左表のとおりです。なお、一般団員の応募条件は

軽自動車の納税証明書は大切に!!
※軽自動車の納期限は
五月末日です。

広報 なかのしま

4月号 南蒲原郡中之島村役場

編集と発行 中之島村役場企画課
〒954-01 02586(6)2002村内交通事故状況
()内は3月分

	件数	死者	傷者
55年	3 (2)	0 (0)	3 (2)
54年	28	0	30
53年	31	3	32

完成まで
走るよと
(信条小)



人口のうごき

4月1日現在 ()内は前月比	
人口	11,228人 (-18)
男	5,519人 (-6)
女	5,709人 (-12)
世帯数	2,225戸 (-3)

今月の納税

- ▷ 軽自動車税（全期） ▷ 固定資産税（第1期）
▷ 国民健康保険税（第1期） ▷ 国民年金（第1期）

家族ぐるみで飲酒運転を防止しよう。

交通安全 さらに充実 死亡事故 1,000日を目標



ゼロ



- ▼ 中之島保育所長 大枝トミ
- ▼ 中条保育所長 佐々木タカ
- ▼ 上通保育所 吉仕喜志子
- ▼ 中条保育所 高橋京子
- ▼ 中野保育所 清野 薫
- ▼ 中条保育所 高橋セキ子
- ▼ 吉村留美子 (中之島保育所)
- ▼ 中澤ヒナ (中之島保育所長)
- ▼ 真島定吉 (北中用務員)
- 退職 ごくろうさまでした。
- 新採用です。よろしく。

去る三月二十六日、中之島村交通安全対策協議会を開催し、昭和五十五年の交通安全の目標を死亡事故ゼロ一、〇〇〇日を目標とすることを決議しました。また、さらに交通安全を充実させるため、交通指導車の購入と交通指導員一名を増員し、交通安全に万全を期する考えであります。

人事異動(四月一日付)

(一) は前職

- ▼企画課企画係長 酒井比出明 (税務課民税係長)
- （企画課企画係長）▼産業課農業係長 本間昌次 (出納室出納係長)
- ▼選挙防災係長 久保朋恵 (教育委員会学校教育係長)
- ▼建設課 太田通好 (産業課)
- ▼企画課 樋山辰彦 (住民福祉課)
- 大倉あき子 (税務課)
- ▼企画課 中島成 (建設課)

教育費 教育委員会の予防事業をするための費用です。
農林水産業費 農業委員会、水田利用再編対策および農道整備事業や児童福祉事業、国民年金業務などに係る費用です。
商工費 商工業の振興や消費者行政の推進などに係る費用です。
土木費 道路、橋、河川の維持費や道路設備事業や農業後継者対策、畜産関係などに係る費用です。
消防費 非常備消防および防火水槽の新設などの消防用施設、また災害対策に係る費用です。
公債費 土木、教育事業などのために公に借りた資金の返済にあてられます。

三月定例議会

三月定例村議会は、三月十日から開かれ三月二十一日に閉会しました。この定例会には先月号で掲載しました五十五年度の一般会計・国保特別会計予算など村長提出議案十二件を原案どおり可決しました。

主な内容はつぎのとおりです。

条例関係

- 中之島村議員の報酬および費用弁償等に関する条例の一部改正について。
- 議長十一万七千円、副議長九万四千円、議員八万四千円としました。
- 中之島村特別職の職員で非常勤のもの報酬および費用弁償に関する条例の一部改正について。
- 村長四十万二千円、助役三十一万六千円、収人役二十九万九千円としました。
- 中之島村教育委員会教育長の給与および勤務時間等に関する条例の一部改正について。

- 戦後強制抑留者の補償に関する請願。
- 請願

- 教育長二十二万八千円としました。
- 中之島村消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について。
- 团長五万五百円、副分團長一万四千円、部長一万一千九百円、班長六千七百円、團員五千円、自動車隊員一万一千七百円としました。
- 国民健康保険事業運営基金の設置管理等に関する条例の一部改正について。
- 基金を百四十四万六千円に引き上げたものです。
- 中之島村国民年金印紙購買基金の設置条例の一部を改正する条例について。
- 基金の額は一千四百万円に改正しました。
- 中之島村母子家庭医療費助成に関する条例の制定について。
- この条例は、母子家庭の医療費の一部を助成し、母子家庭の生活の安定と向上を図り、福祉の増進に寄与する目的で制定されたものです。

- 村道の路線認定について。
- 昭和五十四年度中之島村一般会計予算を最終的に十九億三千五百八十三万五千円としました。
- 中之島村議会会議規則の全部を改正する規則について。



議会費 —— 議会全般の業務をするための費用です。
総務費 —— 村の財産管理、広報活動、交通安全対策、徴税費、戸籍全般、選挙および諸統計などの業務に係る費用です。
民生費 —— 老人の生きがい対策など社会福祉事業、児童福祉事業、国民年金業務などに係る費用です。
衛生費 —— 環境衛生や母子衛生などの保健衛生事業や屎尿、ゴミ処理の委託、成人に係る費用です。

停電のお知らせ

- 5月6日 9:30~13:30 ○ 池之島 押切駅前
- 5月28日 9:00~12:00 ○ 品之木 大保 畑島

昭和55年
国勢調査

ポスター及び標語
募集!!

本年10月1日に行われる国勢調査に対する国民の認識を高め、調査の円滑な実施を図るために、ポスターの図案及び国勢調査の意義・目的を簡明に表わす標語を募集する。

1 標 語

- ①応募資格：特に定めない。
- ②応募方法：官製はがき1枚につき、必ず1点の応募作品を記載して、総理府統計局あてに郵送する。また、応募作品の点数の制限はしない。応募はがきには必ず住所、氏名を明記、学生の場合は所属校名、所在地及び学年を付記する。
- ③締 切：昭和55年5月10日
- ④発 表：入選者に通知する。
- ⑤著作 権：著作権は統計局に帰属する。

2 ポスター

ポスターの応募資格は小・中学生に限ります。(小・中学校へ通知済。)

◎賞金及び賞品多数用意。

(あて先)

〒162 東京都新宿区若松町95
総理府統計局国勢統計課

四月――社会人一年生が各職場に登場して、初めての給料を手にします。

ところで、サラリーマンの給料やボーナスには、所得税がかかります。この所得税は、給料やボーナスを受取るときに源泉徴収されることになります。このように計算されているのか、サラリーマンの給与に対する所徴税について説明しましょう。

サラリーマンが一年間に支払った税額を、その年によって算出した額が、その年によって異なる場合、その年によって税率が引いた残額（課税所得）に税率をかけて算出した額が、自分の税金が

● 税率
納税者ひとり一人の事情に応じて所得金額から「扶養控除」、「基礎控除」など十四種類があります。課税所得金額に応じて、六〇万円以下の金額に対する一〇%から八〇〇〇万円を超える金額に対する七五%まで段階的に高まります。

● 所得控除
サラリーマンの必要経費などを要素を持っているので、最低「五〇万円」から最高「年収額×〇・一プラス一〇五万円」まで、年収額に応じて計算されます。

源泉徴収 給与所得控除額や基礎控除などを折り込んで作られている税額表によつて金額が差し引かれており、これが年末調整といいます。

年末調整 源泉徴収された所得税の年間合計額は、いろいろな理由により過不足額の精算が行われます。これを年末調整といいます。

国民年金保険料

いよいよ野球シーズンの到来。村の野球連盟の登録は4月末日までに登録料を添えて公民館へ。

登録されないと社会人野球大会の出場はできません。

●登録料 新規加入 3,000円 繰続加入 2,000円

国民年金に加入しているみなさん、昭和五十四年度(五十五年三月)の保険料は納めましたか。

将来、老齢年金などが受けられることはありますので、昭和五十四年度の保険料は四月三十日までに必ず納めるよつにしまし

サラリーマンと税金

毎月1日は
「省エネルギーの日」

石油消費節約7%を達成するため、このほど政

府は、毎月1日を「省エ

ネルギーの日」とし、家

庭はもちろん職場、地域

社会などを中心に“省エ

ネ国民運動”をより一層

盛り上げていくことを決

めました。



昭和55年度 予防接種 予定表

保健衛生課

予防接種名	対象者	内 容	予定期間
ポリオ	1回	54.7.1~54.12.31生	4/上 6週間以上の間をおいて 2回シロップ投与
	2回	54.1.1~54.6.30生	
	1回	55.1.1~55.6.30生	10/4 10/下・11/下 12/下
	2回	54.7.1~54.12.31生	
三種混合 (百日ぜき) (ジフテリア) (破傷風)	第I期	52.7.1~52.12.31生	3~8週間の間隔で 3回注射
	第II期	53.1.1~53.6.30生	第I期後12~18ヶ月の間に 1回注射
	第I期	51.7.1~51.12.31生	5/下
	第II期	52.1.1~52.6.30生	12/中
ジフテリアトキソイド	小学校 6年生	12才に達する年度に1回注射	56.2/中
	中学校 3年生女子	風しんワクチン1回注射	9/中
	保育所(全員2回)	1~2週間の間に2回	6/上・6/下
日本脳炎	小学校 1・4年生	追加として1回注射	6/上
	中学校 1年生		
ツベルクリン反応 B C G	54.1.1~54.12.31生	ツ反“-”の者には BCG接種	5/中
	小学校 1・2年生		4/下・5/上
	中学校 2・3年生		
インフルエンザ	保育所 全員	4週間の間隔で2回注射	10/中・11/中
	小学校 全員		
	中学校 全員		
麻しん	53.7.1~54.6.30生	未感染の幼児	56.1/下

●予防接種には“問診票”
“母子手帳(保育園児まで)”を忘れずに!!

昭和55年度嘱託員 決まる

野 真 猫 五 中之島第一
興 百 中之島第二
弓 剣 中之島第三
口 遠 星 浅 中之島第四
原 大 中之島第五
藤 野 竹 中之島第六
光 兵 英 時 昭 中之島第七
男 夫 孝 雄 雄 仁 男
夫 孝 雄 二 繁 郎
(敬称略)

横 高 杉 大 坪 池 押 押 太 中 灰 鷺
中 通 学 区 切 切 之 駅 思 戸 野
山 畑 森 口 根 島 前 川 戸 野
五 今 小 高 若 丸 丸 若 村 吉 荒 山 鈴
十 泉 坂 橋 月 山 山 月 越 田 川 上 木
嵐 久 井 新 多 繼 敏 順 元 常 善 辰
勝 米 計 喜

一 七 男 一 夫 弘 弘 一 次 雄 茂 康 雄
興 横 稲 中 中 中 並 宮 宮 長 島 関 品 大
野 野 野 中 東 中 内 宮 長 島 関 品 大
野 野 島 西 中 東 村 呂 田 根 木 保
大 渋 阿 小 中 岩 笹 佐 中 高 桑 今
野 谷 部 島 根 本 岡 藤 島 橋 原 泉
久 賢 太 達 太 伝 康 一 久 一 和 敏 鉄
夫 市 清 郎 児 郎 衛 郎 一 雄 夫 男 雄

中 条 新 田 第 一 代 中 条 新 田 第 二 代 中 条 第 一 代
信 条 学 区 上 中 中 中 中 条 第 一 代
真 野 岸 田 村 東 中 二 一 丁 野 宝 原
斎 斎 館 堀 楠 本 山 栗 原 大 渡 山 杉
藤 藤 入 山 間 崎 林 和 迂 田 林
定 米 一 代 俊 定 信 安 三 嘉
雄 荣 秋 雄 吉 次 太 孝 藏 一 一 一
西 所 三 沼 学 区 大 赤 中 西 六 西 野 下 沼 新 田 中 条 新 田 第 三
中 条 新 田 連 合 吉 室 大 皆 本 両 内 石 浜 安 遠 藤 正 太
吉 室 大 久 保 兵 三 善 励 邦 賢 清 豊 一 佐 作 郎
久 重 三 郎 作 実 策 雄 憲



昭和55年度

中之島村社会教育関係事業一覧表

中之島村教育委員会

月	事業名	対象	時期	会場	実施機関
5	社会人野球選抜大会	村民	5月25日	スポーツ広場	野球連盟
6	「県民スポーツの日」中之島村～田上町間駅伝競走大会	村民	6月1日	中之島村～田上町	教育委員会
	社会人野球大会	村民	6月22日	スポーツ広場	野球連盟
	PTAリーダー研修会	PTA会員	6月中旬	公民館	教育委員会・PTA
7	婦人団体役員研修会	婦人団体会員	7月中旬	公民館	教育委員会
	婦人バレー大会	婦人	7月20日	中之島中央小体育館	公民館
8	少年球技大会	小学生	8月10日	中之島中央小体育館	教育委員会・青少協
	成人式	成人該当者	8月15日	中之島中央小体育館	公民館
	少年リーダー研修会	小・中学生 子ども会指導者	8月22～23日	青少年研修センター	教育委員会・青少協
	早朝マラソン大会	村民	8月20日	中之島中～中通り復	体育協会
10	総合体育祭	村民	10月10日・12日	中之島中央小体育館 中之島中学校体育館 中之島北中学校体育館 中之島公民館講堂	体育協会 公民館
	将棋大会	村民	10月下旬	公民館	将棋連盟
	第3回郷土芸能発表会	村民	10月26日	中之島中央小体育館	公民館
11	第28回村内一周駅伝競走大会	村民	11月3日	村内一周	公民館・青年会 陸協・体育協会
	菊花展	村民	11月7～9日	公民館	公民館
2	作品展	村民	2月16日～20日	公民館	公民館
	公民館運営研究会	公民館及び 社協関係者	2月中旬	公民館	公民館
3	将棋大会	村民	3月上旬	公民館	公民館
	若妻グループリーダー研修会	若妻会会員	3月下旬	公民館	教育委員会
学級講座等	老人大学講座	60才以上	5月～3月(月1回)	公民館	公民館
	青年学級	青年	5月～3月(月4回)	公民館	公民館
	新成人講座	成人該当者	6月～8月(月4回)	公民館	公民館
	婦人講座	婦人	5月～3月(月1回)	公民館	公民館
	巡回映画会	村民	年3回	公民館	各分館
	16ミリ映写機機能検定	村民	未定		三市南蒲視聴覚ライブラリー 教育委員会

※皆さんの参加をお待ちしています。くわしいことは教育委員会へ。

心配ごと相談日

○毎週火曜日 午後1時～4時
○公民館

第83号 広報なかのしま 昭和55年4月15日

(6)

募集中

中小企業設備近代化資金

県では、つぎの設備資金について
広く中小企業者が利用されるよう募
集しています。

■資金名

中小企業設備近代化資金

中小企業設備合理化資金

中小商業近代化資金

申込期限

昭和五十五年十月末日ですが早め
にどうぞ。

なお、くわしくは産業課、商工会へ。

昭和五十五年十月末日ですが早め
にどうぞ。

なお、くわしくは産業課、商工会へ。

有利な融資制度を！

(四月一日より改正)

○貸付利率 年七・二五%

○貸付期間 五年

○貸付金額 運転資金 一〇〇万円

設備資金 三〇〇万円

○貸付期間 五年

○貸付金額 運転資金 一〇〇万円

設備資金 三〇〇万円

■中小企業振興資金

●貸付利率 年七・二五%

●貸付期間 五年

●貸付金額 運転資金 一〇〇万円

設備資金 三〇〇万円

くわしくは産業課へ。

機械設備の投資を計画

されてる企業者へ

(財)新潟県中小企業振興公社では、
小規模企業者が必要とする新鋭機械
設備を割賦で譲渡する設備貸与制度
の受け付けを四月一日より開始して
おります。

※設備額

二十万以上一千五百万以下。

※貸与損料(利息相当分)

年五パーセント

※返済期間 四年半

※申し込み期限 四年半

※貸付期間 三年

○貸付利率 年六・二五% (保証付)

○貸付金額 三〇〇万円 (運転・設備)

（財）新潟県中小企業振興公社
新潟市学校町通二番町
TEL 035(3)00-125

技能がないため転職や離職に不安
を感じている皆さんに、再就職に必
要な知識や技能を身につけてもらい、
よい雇用条件で再就職できるように
なっているものです。
職業を変りたいと思う人は誰でも
受けられます。
くわしくは産業課へ。

昭和55年度 職業転換訓練生募集

婦人講座生募集！

主婦として、また就労婦人として
日常生活をより楽しく過ごせるよう
婦人構座を開設いたします。
多数申し込みください。

※対象者 村内在住の既婚者で三十五歳くら
いまでの女性。

※定員 六十名(定員になりしだい締め切
り)

※期間 昭和五十五年五月から習年三月
までの毎週水曜日

※時間 午後七時三十分～十時。

※内容 学習内容

①青年期の役割・生き方・交歓会・
レクリエーションなど。

②クラブ活動(趣味のコース)

※対象年齢 十八歳以上おおむね二十六歳く
らいまでの未婚者。

※費用 各クラブ活動(趣味のコース)
別に納入。

※申し込み 四月末日までに公民館へ。

このたび、日本赤十字社から、人
道博愛の精神を画一的に増強するた
めに、村内全戸加入のお願いと社費
納入の要請がありましたので、今ま
でと同様に御協力をお願ひします。
社費は今年から「五〇〇円」となり
ます。

技能で働く青年が、仕事から解放
された時間を同世代の仲間と共に語
り、考え、行動して悔いのない青春
時代を送ってもらうよう青年学級生
を募集しています。

職場で働く青年が、仕事から解放
された時間を同世代の仲間と共に語
り、考え、行動して悔いのない青春
時代を送ってもらうよう青年学級生
を募集しています。

昭和五十五年五月から習年三月
までの毎週水曜日

午後七時三十分～十時。

※内容 学習内容

①青年期の役割・生き方・交歓会・
レクリエーションなど。

②クラブ活動(趣味のコース)

※対象年齢 十八歳以上おおむね二十六歳く
らいまでの未婚者。

※費用 各クラブ活動(趣味のコース)
別に納入。

※申し込み 四月末日までに公民館へ。

青年学級生募集！

日赤社員全戸加入と社費納入のおねがい (住民福祉課)